

しのめ



～校長室だより～ 「東雲（しのめ）」
「夜明けの空が東方から徐々に明るんでゆく頃のこと。」東小も明るくなっていくことを願って・・・



だいごう こうちようかわしま としひこ
第9号 校長 川嶋 稔彦

学校ホームページに子どもの活躍が載っています。是非ご覧ください。

「あいさつ」ってすごい!!

毎朝、校長先生は、校門前の交差点で「あいさつ」をしています。気持ちのいいあいさつが返ってくると「とてもうれしい気持ち」になります。

おはようございます!!



また、校長先生がいつも言っている「いのちかがやく東小」の4つのめあてにも「あいさつ」がありますね。「あいさつ」ってどんないいことがあるのかお話ししますね。

「あいさつ」っていろんな言葉がありますよね。例えば・・・

「おはようございます」「さようなら」
「いただきます」「ありがとうございます」
「こんばんは」「こんにちは」「ただいま」
「いってきます」「おかえりなさい」
「おやすみなさい」「よろしくお願いします」

このような「あいさつ」をすると5つの「いいこと」があります。それは・・・

【「あいさつ」の5つのいいこと】

① 気持ちがいい

あいさつすると、気持ちがいいことです。「おはようございます」をあいさつしてイヤな気持ちにはならないと思います。また、あいさつされてもイヤな気持ちにはならないでしょう。



あいさつはしても、されても気持ちが良いのです。1日過ごす中で「気持ちいい」って感じる時ってなかなかありませんよね。だから、「あいさつしない」のは、

気持ちがいいチャンスを逃しているんです。

② 笑顔になる

あいさつをするとき、人は自然と「笑顔」になります。こわい顔であいさつをする人は、いけませんよ。人は「笑顔」になると、心も体も元気になります。それは、心と体がつながっているからなんです。あいさつは、健康になるんです。

③ 仲良くなれる

あいさつをして返してもらおうと、その人のことを認めるようになります。「いい人だな」「仲良くなりたいな」という気持ちになります。すると友だちが増えていきます。

また、けんかをしてしまった後に、あいさつをするとすぐに仲直りができます。



④ 礼儀のある人になる

「あいさつ」をすることは、生きていく上で当たり前のことです。「当たり前」をむずかしい言葉で言うと「常識」といいます。あいさつをすると「常識のある人」となり礼儀のある人と認められます。

⑤ 今すぐに始められる

あいさつのすごいところは、いいことばかりなのに、すぐに始められるところです。お金もかからないし、むずかしいことは何もありません。さあ、今すぐに始めてみよう!!

保護者様

今年度「いのちかがやく東小」にするために「4つのめあて」を子どもたちに伝え続けています。

【いのちかがやく東小にする4つのめあて】

- ① 自分らしく行動しよう ② 安全に過ごそう
- ③ あいさつをしよう ④ 美しいことばを使おう

今回は「あいさつ」の大切さについて発信しました。ご家庭でも「おはよう」「いただきます」などのあいさつをしていると思います。ご家庭でも、あいさつの良さについて話してみたいかがでしようか。